

01

Copilotとは？

ここで学ぶこと

- ・ Copilot
- ・ AIアシスタントツール
- ・ 生成AI

「Copilot」は、2023年9月からマイクロソフトより提供開始されたAIアシスタントツールです。チャット形式で質問を投げかけるだけで、情報の収集や画像の生成、パソコンの設定変更などを実行してくれます。

1 Windowsで使えるAIアシスタント

重要用語

「AI」とは

「AI」とは、「Artificial Intelligence」の略語で、日本語では「人工知能」と呼ばれています。

解説

「GPT-4」とは

GPT-4 (Generative Pre-trained Transformer 4) とは、OpenAI社によって開発された大規模な言語モデルのことです。自然言語処理の分野で優れた性能を発揮します。

「Copilot」はマイクロソフトが提供するAIアシスタントツールです。チャット形式で会話をするように、情報収集や文章、画像の作成の指示ができます。

Copilotは、GPT-4(無料プランの場合、アクセス集中時にGPT-3.5になることがあります)という言語モデルを使用しています。膨大な量の学習データとインターネット上のWebサイトから回答が生成されるため、自然かつ確かな文章生成が可能です。

また、テキストでの回答だけでなく、画像も生成できるのがCopilotの強みです。テーマを与えると4種類の画像を生成します。生成されたものに対して修正を指示することもできるため、よりクリエイティブな活用が期待できます。

Copilotはいくつか種類があり、無料プランとして、「Copilot in Windows」「Copilot in Edge」、有料プランとして「Copilot Pro」「Microsoft 365 Copilot」が用意されています(14ページ参照)。スマートフォン版の「Microsoft Copilot」アプリも配信されており、ユーザーの状況やどのように扱いたいかに合わせて選択できます。

Copilotはどのようなことができますか？

こんにちは！ Copilotはさまざまなことお手伝いできます。例えば：

- ・ **情報提供:** 最新のニュースや特定のトピックについての情報を提供します。
- ・ **生産性向上:** スケジュール管理、タスクの整理、リマインダーの設定などをサポートします。
- ・ **クリエイティブな作業:** 文章の作成、アイデアのブレインストーミング、画像の生成などを行います。
- ・ **技術サポート:** ソフトウェアの使い方やトラブルシューティングのアドバイスを提供します。
- ・ **学習支援:** 勉強の質問に答えたり、学習リソースを提供したりします。

他にも何か特定のことがお手伝いできるかもしれません。何か試してみたいことはありますか？

Copilot とチャット

2 Copilotの特徴

解説

Copilotでは指示を「プロンプト」という

Copilotに送信する質問や指示のことを「プロンプト」といいます。Copilotはプロンプトに従って、回答の生成を行います。

Copilotには以下のような特徴があります。

▶ 自然な対話ができる

Copilotは、大規模な言語モデルを使用しているため、自然なやり取りをすることができます。文章の作成といった指示に対しても、ニュアンスなどを捉えることができるため、より精度の高い回答が得られます。

▶ 会話のスタイルを選ぶことができる

Copilotは、会話のスタイルが3種類用意されています。クリエイティブな指示をしたいときは「創造的に」、情報源をしっかりと確認したいときは「厳密に」、両者の中間をとった回答を得たいときは「バランスよく」を選択することで、より状況にあった回答を生成させることができます。



▶ クリエイティブな回答ができる

アイデア出しや企画の提案といったクリエイティブな回答を生成することも可能です。企画に煮詰まったときなどに新しい視点を取り入れる目的で活用できます。また、「鶏肉を使ったレシピを考えて」「1週間の献立を考えて」といった、生活に役立つ指示も対応が可能です。仕事と生活の両面で活用できるのがCopilotです。

▶ 柔軟な回答ができる

Copilotは複数個のチャットルームを作成でき、同じチャットルーム内であれば、やり取りした内容が記憶されているため、やり取りをすればするほど、質問や要求に柔軟かつ適切な文章で応答できるようになります。Copilotに対応の仕方を指示したいときも、「箇条書きで回答して」「子どもに伝えるようにかんたんな言葉で回答して」といった指示が有効です。

重要用語

会話のスタイル

Copilotでは3種類の会話のスタイルが用意されており、クリックすることで切り替えることができます。1つのチャットルームでは1つの会話のスタイルのみ選択できます。

03

Copilotでできることとできないことは？

ここで学ぶこと

- ・ Copilot
- ・ できること
- ・ できないこと

Copilotは情報収集や文章の生成、画像の生成、アイデア出しなど、多くの分野で優れていますが、一方で個人情報は扱えない、センシティブな話題は扱えないといった利用規約上の制約もあります。

1 Copilotでできること

★ 応用技

Excelで利用できるデータも生成可能

Copilotにデータの作成を指示すると、Excelでも利用できる形式のデータを作成してもらうことができます。

もちろんです！以下のようなお表になります。

日付	商品名	数量	単価 (円)	合計 (円)
2024-08-01	商品A	10	300	3000
2024-08-02	商品B	5	1000	5000
2024-08-03	商品C	7	700	4900

🔍 重要用語

プロンプト

「プロンプト」とは、Copilotに送信する質問や指示のことです。Copilotはプロンプトに従って、回答の生成を行います。

Copilotは、ユーザーの指示に応じて、情報提供、文章や画像の生成などのサービスを提供するAIアシスタントツールです。

▶ 文章の生成

自然な文章を生成することができます。状況を伝えて社内文書やメールの内容を作らせたり、テーマを与えて詩を作らせたりできます。悩みごとを伝えることで、相談することも可能です。Webサイトも参照しているため、情報収集してもらうという使い方もされています。

▶ 画像の生成

画像を生成することができます。1つのプロンプトに対して4枚の画像が生成され、画像はダウンロードできます。また、送った画像について質問することも可能です。なお、1日に生成できる画像の枚数には制限があります。

▶ 要約、リライト、校正

指定したWebサイトや、プロンプトに送った長文のテキストの要約や校正をもらうことができます。臨機応変な対応も可能であるため、「50字以内で要約して」「英語にして」「ですます調に統一して」といったプロンプトも有効です。

▶ アイデア出し

キャッチフレーズや企画のアイデア出し、レシピや献立の考案といったクリエイティブなプロンプトにも対応できます。

2 Copilotでできないこと

✎ 補足

著作権侵害することはできない

Copilotは、著作権で保護されたコンテンツを提供することはできません。たとえば、公開されたニュース記事、曲の歌詞、本の内容などです。

システムの都合や、利用規約上の制約から、Copilotにもいくつかできないことができます。しかし、今もなお、送られたプロンプトやWebサイトなどから学習を続けているため、できることは増え続けるでしょう。

▶ 個人情報の取り扱い

ユーザーの個人情報を取り扱うことができません。また、送信したプロンプトも学習に使用されているため、個人情報の流出を防ぐためにも名前や住所、電話番号、メールアドレス、社内情報などは送らないよう気を付けてください。

▶ 専門情報の取得

法律や医療など、専門的な学術に関する具体的な情報を提供することができません。Copilotから与えられる情報は一般的な情報のみであり、専門的な助言には代われないことを注意してください。

▶ チャットルームを超えた長期記憶

Copilotは、やり取りした内容をチャットルーム(62ページ参照)ごとに記憶しています。同じチャットルームであれば過去のやりとりも保存されているため自然な会話が可能ですが、チャットルームを切り替えた場合はほかのチャットルームを参照した指示ができません。Copilotに進捗やToDoリストを管理してもらうといった長期的な使い方をしている場合は、チャットルームを切り替えないよう気を付けましょう。

▶ 未来の予測

Copilotは学習したデータとWebサイトの情報を参照して回答を生成しています。そのため、株価の動向や著名人の未来の行動についての予測、数年後の大会等の結果予測など、未来のことについて質問することはできません。

▶ センシティブな会話

Copilotでは、センシティブな会話が制限されています。違法行為を助長するような回答、差別的・攻撃的・性的な表現は生成されません。Copilotの目的は有益で安全な情報をユーザーに提供することであるため、ユーザーの安全とプライバシーを尊重することを最優先事項としています。

✎ 補足

デバイスへの操作はできない

本書執筆時点(2024年9月)では、Copilotで、パソコンやスマートフォンなど、デバイスを操作させる指示はできません。操作方法を聞くことはできるため、まずはCopilotに聞いてみましょう。

08

まずはシンプルにCopilot
とおしゃべりしてみよう

ここで学ぶこと

- ・プロンプトの送信
- ・回答の生成
- ・チャット

プロンプト入力欄に指示や質問を入力して、Copilotとおしゃべりをしてみましょう。プロンプトを入力すると、それに対する回答が生成され、チャット形式で表示されます。

1 Copilot in WindowsでCopilotに質問する

解説

会話のスタイルを選択する

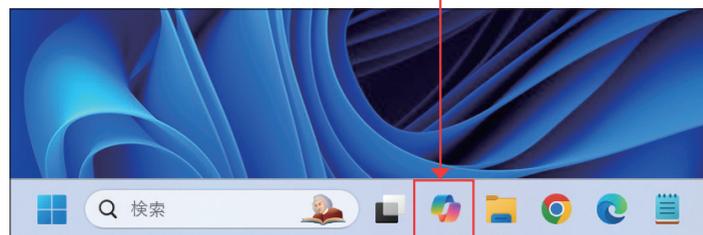
会話のスタイルは3種類から選択できます。詳細は、40ページを参照してください。

ヒント

プロンプト入力欄内で改行する

プロンプト入力欄内で改行したい場合は、**Shift** キーを押しながら **Enter** キーを押します。

1 デスクトップ画面下部のをクリックします。



2 「会話のスタイル」をクリックし、

3 「会話のスタイル」で任意のスタイル(ここでは、「バランスよく」)をクリックして選択します。



4 [Copilotとチャット]をクリックします。

補足

Enter キーを押してプロンプトを送信する

手順6でをクリックするほかに、キーボードの**Enter** キーを押すことでもプロンプトを送信できます。

解説

応答を停止する

手順6の画面で「応答を停止して」をクリックすると、回答の生成が停止します。回答の生成中は、プロンプトの送信や編集ができないため、回答を中断してプロンプトを変えたいときに使用します。

応用技

詳細情報を確認する

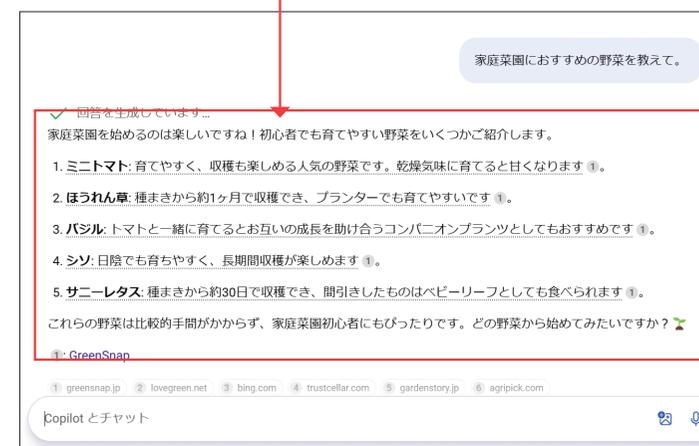
Copilotでは回答のあとに「詳細情報」が表示されることがあります。これは、どのWebサイトを参照して回答が生成されたのかを示すもので、クリックするとそのWebサイトが表示されます。

5 プロンプトを入力し、



6 をクリックします。

7 入力したプロンプトに対する回答が生成されます。



8 生成が完了すると、詳細情報が表示されます。



2 Copilot in EdgeでCopilotに質問する

解説

プロンプト例を活用する

Copilot in Edgeでは表示しているWebページに合わせたプロンプト例が表示されています。クリックすると、そのプロンプトが送信され、回答が生成されます。

ヒント

プロンプト入力欄内で改行する

プロンプト入力欄内で改行したい場合は、**Shift** キーを押しながら **Enter** キーを押します。

1 Microsoft Edgeを起動し、

2 画面右上の Copilot アイコンをクリックします。

3 「会話のスタイルを選択」で任意のスタイル(ここでは、[よりバランスよく])をクリックして選択します。

4 [何でも尋ねてください、...]をクリックします。

補足

Enter キーを押してプロンプトを送信する

手順6で Copilot アイコンをクリックするほかに、キーボードの **Enter** キーを押すことでもプロンプトを送信できます。

解説

応答を停止する

手順7の画面で「応答を停止して」をクリックすると、回答の生成が停止します。回答の生成中は、プロンプトの送信や編集ができないため、回答を中断してプロンプトを変えたいときに使用します。

応用技

プロンプト例を選択してさらに質問する

Copilot in Edgeでは、回答のあとにプロンプト例がいくつか表示されます。クリックすることでプロンプトが送信され、続けて質問することができます。

5 プロンプトを入力し、

6 Copilot アイコンをクリックします。

7 入力したプロンプトに対する回答が生成されます。

8 生成が完了すると、「詳細情報」とプロンプト例が表示されます。

2 多くの回答をもらう

補足

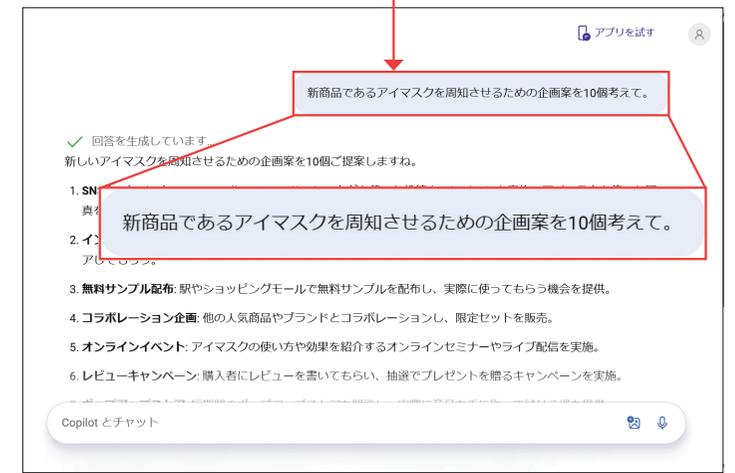
回答には番号が振られている

「10個考えて」といった個数を指定するプロンプトに対して生成される回答は番号が振られています。

企画のアイデアやキャッチフレーズなど、一度に多くの回答がほしいときは、「10個考えて」といったように回答の個数を指定します。

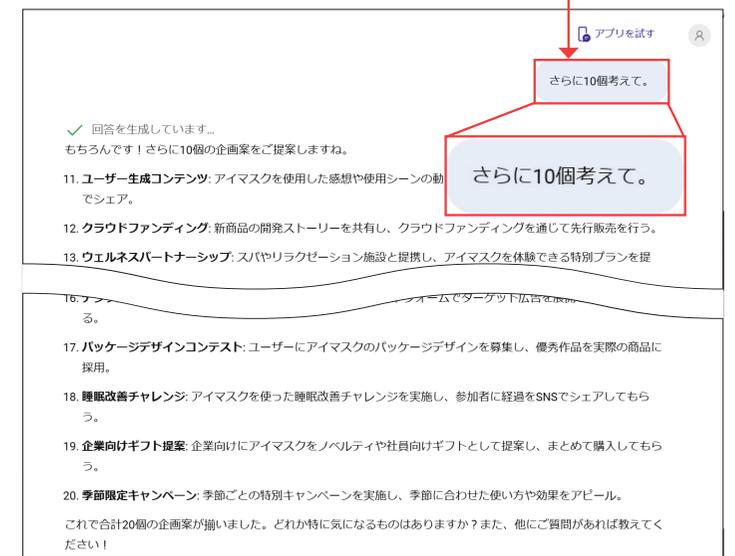
▶ 回答の個数を指定する

1 「〇〇について10個考えて」のように、回答の個数を指定したプロンプトを入力して送信します。



▶ さらに個数を指定して答えてもらう

1 回答の内容が意図したものではなかったときは、「さらに10個考えて」というプロンプトを送信すると、最初の回答とは異なる10個のアイデアを生成してもらえます。



Section

17 回答がイマイチだったら 質問のしかたを変えてみよう

ここで学ぶこと

- ・プロンプト
- ・具体的で簡潔
- ・条件指定

Copilotからの回答がイマイチだった場合は、プロンプトの内容を見直しましょう。同じ内容でも質問のしかたを変えることで、回答が変わり精度が上がることがあります。

1 具体的で簡潔に質問する

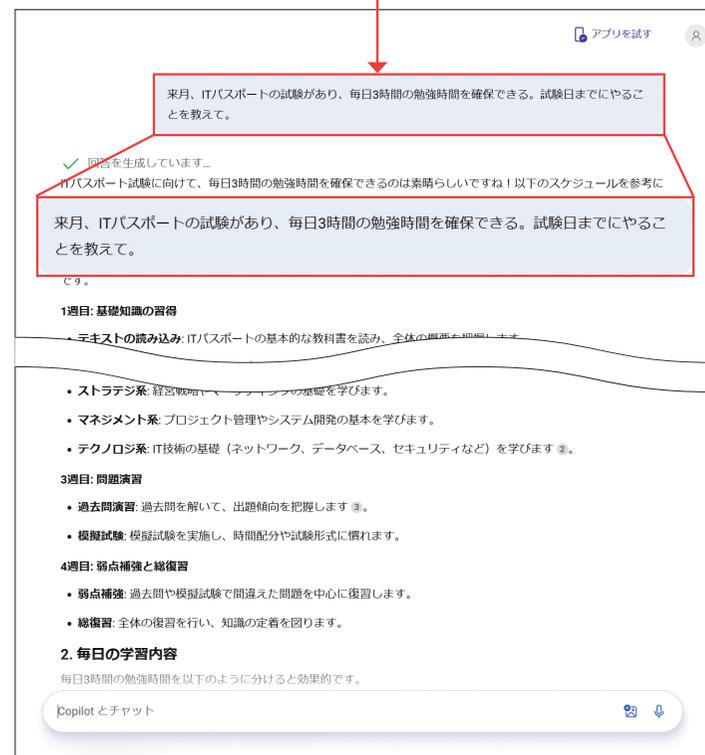
補足

プロンプトに 5W1H を入れる

5W1Hとは、「When (いつ)」「Where (どこ)」「Who (だれが)」「What (何を)」「Why (なぜ)」「How (どのように)」の6つの要素の英単語の頭文字をとった言葉であり、要点をまとめて漏れのない情報伝達ができるフレームワークの1つです。プロンプトを入力する際には、この5W1Hを意識すると、過不足の少ない具体的な内容を入力しやすくなります。

プロンプト内で提示する情報が整頓されていたり、明確だったりすると、Copilotは正確な回答が出しやすくなり、精度が上がります。また、回りくどい長文ではなく、すっきり簡潔な短文にまとめることでも、求めている回答が生成されやすくなるので、意識するようにしましょう。

1 具体的で簡潔なプロンプトを入力して送信します。

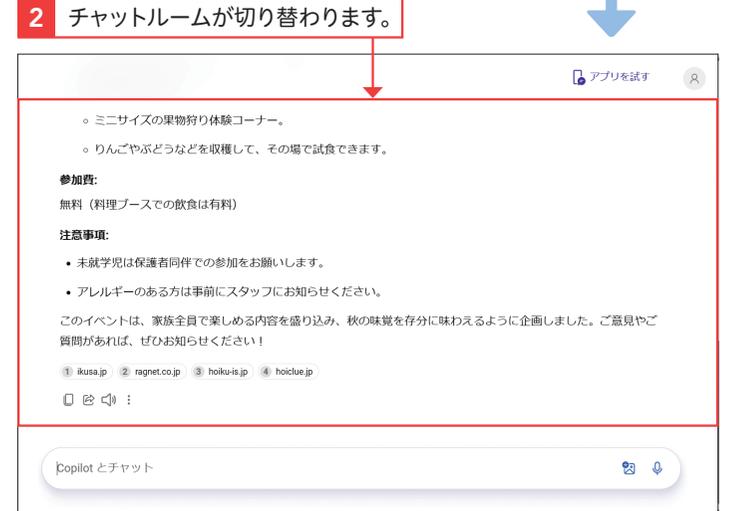
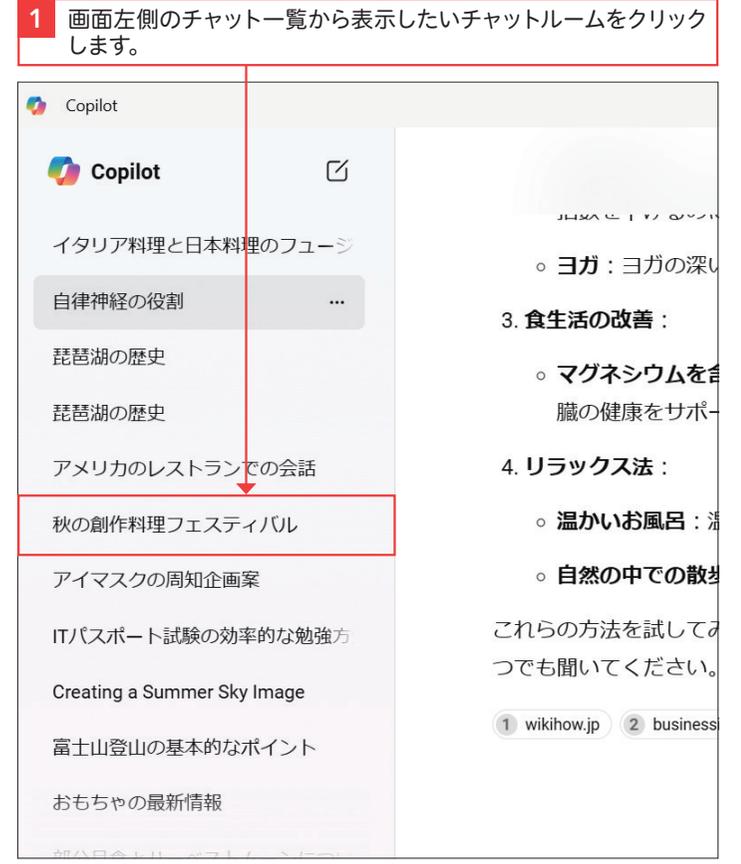


2 前のチャットルームのやり取りを再開する

補足
Copilot in Edgeで前のやり取りを再開する

Copilot in Edgeでは🗒️をクリックして「最近のアクティビティ」を表示し、任意のチャットルームをクリックすることで前のやり取りを確認できます。

過去にやり取りをしたチャットルームに戻って、やり取りを再開することができます。



補足
最後にやり取りした時間が表示される

Copilot in Edgeの「最近のアクティビティ」画面ではチャットルーム名の右側に時間や日付が表示されます。これは、そのチャットルームで最後にやり取りした日時です。

Section

19

新しいトピックを質問するときはチャットルームを切り替えよう

ここで学ぶこと

- ・チャットルーム
- ・切り替え
- ・最近のアクティビティ

会話のスタイルを変えたいときや、これまでと別のトピックについて質問したいときは、新規にチャットルームを作成してやり取りしましょう。なお、過去のやり取りに戻りたい場合は、「最近のアクティビティ」画面から表示できます。

1 新規チャットルームを作成する

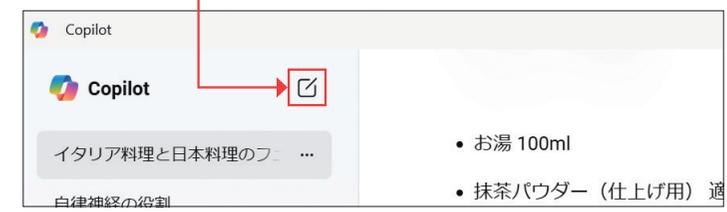
ヒント

チャットルームを整理したい

新しいチャットルームを作成しても、過去のチャットルームは削除されません。過去のチャットルームは削除したり名前を変えたりすることができます(64ページ参照)。

Copilotは同一のチャットルーム内のやり取りを記録しているため、チャットルーム内でやり取りを続けていると、やり取りの内容を前提とした回答が生成されます。チャットルームを変えないまま、別の話題に触れてしまうと、過去のトピックでのやり取りが回答に反映されてしまうことがあります。新しいチャットルームを作成することで、ゼロからやり取りをはじめることができます。

1 🗒️をクリックします。



2 新規のチャットルームが作成されます。



2 アウトラインを作成してから文章を作成してもらおう

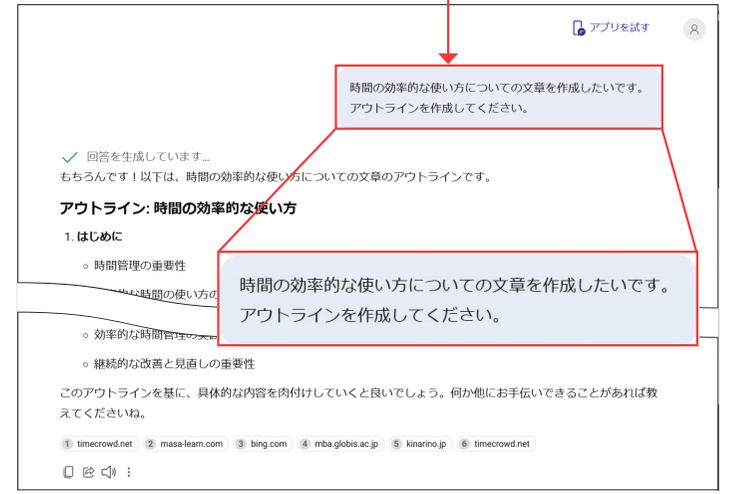
重要用語

アウトライン

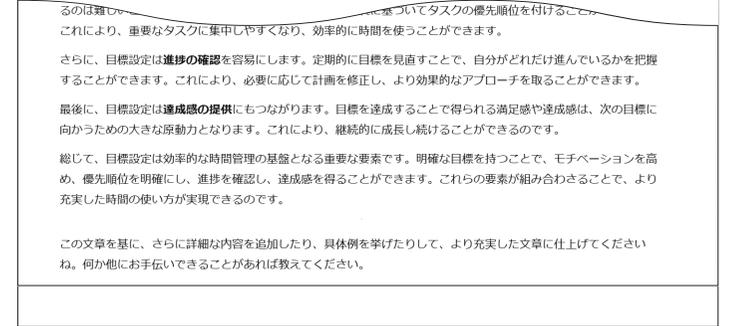
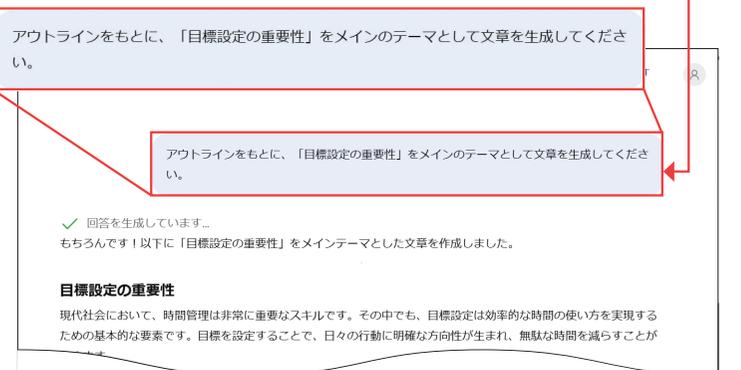
アウトラインとは、文章の章・節・項を段階的に表示した、文章全体の枠組みです。

Copilotとのやり取りをくり返ししながら、段階的に文章の精度を上げることも可能です。まずはアウトラインを作成してもらい、それをもとに整理し、文章を作成していきましょう。

1 あるテーマについてアウトラインの作成を指示するプロンプトを入力して送信します。



2 アウトラインを整理して、改めて文章の作成を指示します。



補足

アウトラインから文章を作成する

自分で作ったアウトラインがある場合は、そこから文章を作成してもらっても可能です。

補足

Copilotの強みは対話できること

Copilotは対話によって文章のクオリティを上げることができます。生成と修正をくり返し、納得のいく文章を作り上げましょう。

Section

25

テーマを与えて文章を作成してもらおう

ここで学ぶこと

- ・ビジネス
- ・チャット
- ・「作成」タブ

テーマを与えて文章を作成してもらいましょう。タイトルや文章の形式、長さなど多くの項目を設定することで詳細な文章が生成されます。Copilot in Edgeであれば、長文の出力に特化した「作成」タブが用意されています。

1 テーマを与えて文章を作成してもらおう

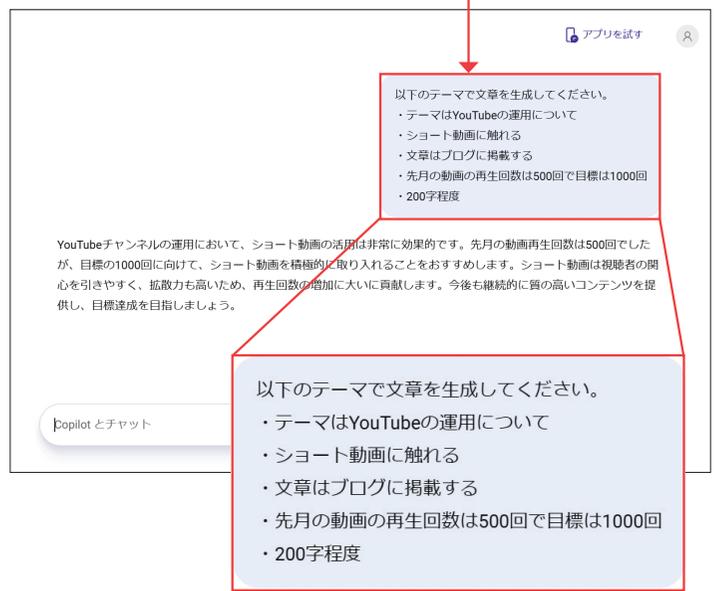
ヒント

文章の要素の例

- ・どのような話題について文章を生成したいのか
- ・どのような場面で使いたい文章なのか
- ・文章の目的は何か
- ・文章の長さはどれくらいか
- ・どこへ掲載したいのか
- ・読者対象の年齢はいつか
- ・難易度の設定はどれくらいか
- ・参照したいデータがあるか

Copilotに文章の作成してもらおうコツは、具体的なテーマを与えることです。どのような話題について文章を生成したいのかはもちろんですが、どのような場面で使いたい文章なのか、文章の目的は何か、文章の長さはどれくらいか、どこへ掲載したいのかなど追加する要素があればあるほど、生成される文章のクオリティは上がります。

1 テーマを具体的に伝える。



補足

箇条書きでテーマを追加する

Copilotはプロンプトが具体的であればあるほど、回答の精度が上がります。テーマがあれば、プロンプトに箇条書きで追加しましょう。Copilotは箇条書きのプロンプトにも対応しています。

Section

48

デザインの配色案を出してもらおう

ここで学ぶこと

- ・ 配色案
- ・ カラーコード
- ・ カラーパレット

Copilotにデザインの配色案を相談してみましょう。製品や広告媒体など、対象物の特徴やイメージに合わせて、最適な色の組み合わせを考えてもらいます。テキストやカラーコードで答えてもらうほか、画像で出力してもらうことも可能です。

1 デザインの配色案をテキストで出してもらおう

補足

カラーコードとは

配色案では使う色名と共に実際の「カラーコード」も教えてもらえます。カラーコードとは、色をデジタルで表現するための符号で、通常、#と6桁の16進数で表されます。たとえば、#EE7800はオレンジ色で、#0000FFは青色を表します。カラーコードを確認することで、イメージに合っているかどうか確認することも可能です。

#EE7800



#0000FF



新商品のパッケージをはじめ、家具やファッションなどのプロダクトデザイン、Web・広告制作、イラスト・アート作品において、配色の要素は重要です。

配色選りに迷ったときやアイデアが思い浮かばないときは、Copilotに尋ねることで、配色案を提案してもらえます。その際、対象物の特徴やイメージ、ターゲットとなる層などの情報も合わせて伝えることで、よりイメージに近いデザインやターゲットに好まれやすい組み合わせを意識した答えを得ることができます。

洋菓子店のWebサイトを作成したいです。
以下の情報から、新しいサイトデザインの配色を3色1セットの組み合わせで3つ考えてください。

洋菓子店のWebサイトを作成したいです。
以下の情報から、新しいサイトデザインの配色を3色1セットの組み合わせで3つ考えてください。

- ・ サイトの内容→洋菓子専門店舗の紹介サイト
- ・ ターゲット層→30代以上の男女
- ・ サイトのイメージ→心癒されるやさしい感じ
- ・ 配色の希望→淡い色やパステル調で

✓ 回答を生成しています...
素敵な洋菓子店のWebサイトを作成するための配色を考えてみました。以下の3つの組み合わせはいかがですか？

配色1: ピーチ&ミント

配色3: ローズ&セージ

- ・ ローズピンク (#F4C2C2)
- ・ セージグリーン (#C8E6C9)
- ・ アイボリーホワイト (#F5F5DC)

ローズピンクとセージグリーンの組み合わせは、温かみと自然な感じを演出します。アイボリーホワイトが全体を柔らかくまとめ、優しい印象を強調します。

これらの配色は、30代以上の男女に向けた心癒されるやさしい感じを表現するのにぴったりです。どの組み合わせが一番お好みですか？

2 デザインの配色案を画像で出してもらおう

ヒント

画像を保存する

生成してもらった画像をクリックすることで、Microsoft Edgeで画像が拡大表示されます。表示された画面で[ダウンロード]をクリックすると、画像をパソコンに保存できます(53ページ参照)。

補足

カラーパレットとは

ここでいう「カラーパレット」とは、色の組み合わせや配色のサンプルとして見やすくまとめたものを指します。さまざまな配色のカラーパレットを見比べることで、実際の創作物へ用いる際のインスピレーションにしたり、イメージのすり合わせに使ったりします。

応用技

色に合ったフォントを提案してもらおう

配色案を生成してもらったあとに「それぞれの色に合ったフォントも提案して」のように入力して送信すると、配色案に合わせたフォントも教えてもらうことができます。チラシやポスターなど広告デザインを作成する際に便利です。

提案してもらった色を画像として見たいときは、Copilotにカラーパレット画像の作成を依頼しましょう。カラーパレット画像は、配色案をもとに作成され、どの色を用いたかがひと目でわかるようになっています。



また、はじめから配色案を画像で提案してもらいたい場合は、対象物の特徴、イメージ、ターゲット層などを記載したうえで画像を生成するよう依頼します。

洋菓子店のWebサイトを作成したいと考えています。
以下の情報から、新しいサイトデザインの配色を3色1セットの組み合わせで4つ考えて、カラーパレットの画像をそれぞれ生成してください。

洋菓子店のWebサイトを作成したいと考えています。
以下の情報から、新しいサイトデザインの配色を3色1セットの組み合わせで4つ考えて、カラーパレットの画像をそれぞれ生成してください。

- ・ サイトの内容→洋菓子専門店舗の紹介サイト
- ・ ターゲット層→10代以上の男女
- ・ サイトのイメージ→明るく元気な感じ
- ・ 配色の希望→ビビットカラーやネオン調で



Section

55 マンガのストーリーを作成してもらおう

ここで学ぶこと

- ・クリエイティブ
- ・ストーリー
- ・創作活動

活躍させたいキャラクター像が固まったら、ストーリーを考えてもらいましょう。ここでは、120ページで作成してもらったキャラクター設定を活かして、ストーリーを生成してもらいます。

1 マンガのストーリーを生成する



注意

著作権に触れていないか確認する

Copilotで生成したキャラクター・ストーリーのアイデアやが著作権を侵害している可能性もあります。既存の作品と同じでないか、生成結果は検索するなどして必ず確認しましょう。

同じトピック内であれば、それまでのやり取り内容を踏まえてストーリーを生成してもらえます。結果に応じて、「○○(キャラクターの名前)の試練は何?」や「仲間たちが持つ特別な力について教えて」など、詳細にストーリーに盛り込んでいきたい部分について質問を重ねるとよいでしょう。

リオ (Rio) を主人公にしたストーリーを作成してください。

リオ (Rio) を主人公にしたストーリーを作成してください。

もちろんです! リオを主人公にしたストーリーのプロローグを考えてみました。

プロローグ: 竜の遺志

1. 幼き日の悲劇

リオが10歳の時、彼の村は謎の敵に襲われた。竜使いの一族として、村人たちは竜と共に平和に暮らしていたが、その日すべてが変わった。リオの家族は彼を守るために戦い、命を落とした。唯一生き残ったリオは、家族の遺志を胸に秘め、幻の竜を救うことを誓った。

2. 旅の始まり

5年後、15歳になったリオは、家族の遺した古い地図と伝説の書物を手にし、旅に出る決意を固めた。彼の目的は、世界のどこかに囚われている幻の竜を見つけ出し、解放すること。リオは、竜の力を借りて火や風の魔法を使いこなす、剣術や弓術にも長けている。彼の目標は、未知の土地や危険な敵との戦い、そして仲間との出会いを通じ

使いでありながら、いつか、彼は幻の竜を救うための手がかりを探し、旅を乗り越えていく。

4. 幻の竜の伝説

リオが目指す幻の竜は、かつて世界を救った伝説の存在であり、その力は計り知れない。しかし、その力を狙う悪しき勢力も存在し、リオたちは彼らとの戦いを避けて通ることはできない。リオは、家族の遺志を継ぎ、竜使いの一族としての誇りを胸に、仲間たちと共に立ち向かう。

5. 最後の試練

物語のクライマックスでは、リオは幻の竜を救うための最後の試練に挑む。彼の勇気と仲間たちの絆が試される瞬間。果たしてリオは、幻の竜を救い出し、一族の名誉を取り戻すことができるのか?

このプロローグを基に、リオの冒険がどのように展開していくのか、さらに詳細なストーリーを考えていくことができます。どのようなエピソードやキャラクターを追加したいか、ぜひ教えてください!

Copilot とチャット



Section

54 マンガのキャラクターの設定を作成してもらおう

ここで学ぶこと

- ・クリエイティブ
- ・キャラクター
- ・創作活動

マンガ制作のような創作活動においても、Copilotに手伝ってもらうことができます。ここでは、自分のマンガに登場させたいキャラクターの設定を考えてもらいましょう。

1 キャラクターの設定を生成する



ヒント

キャラクター設定に必要な要素とは

Copilotにキャラクターの設定を考えてもらう際、名前や年齢、性別はもちろんのこと、そのキャラクターらしさを特徴付ける要素も追加できるとさらに魅力的なキャラクター設定案を考えてもらえるでしょう。たとえば、話し方や口癖、思考の癖、決め台詞、家族構成、好きなもの(食べ物)、使用する武器などです。

自分の描くマンガで、どのようなキャラクターを活躍させたいか、イメージを膨らませながらCopilotに質問してアイデアをもらいましょう。制作したいマンガの世界観などと合わせて、「キャラクター設定を考えて」のように指示します。

竜使いの一族の末裔である男の子が、世界のどこかに囚われている幻の竜を助けるため、旅に出るマンガを作成します。イメージは海外ファンタジーです。男の子の設定を考えてください。

竜使いの一族の末裔である男の子が、世界のどこかに囚われている幻の竜を助けるため、旅に出るマンガを作成します。イメージは海外ファンタジーです。男の子の設定を考えてください。

素敵なアイデアですね! 男の子の設定を考えてみました。

名前: リオ (Rio)

年齢: 15歳

外見: 銀色の髪と青い目を持ち、背中には小さな竜のタトゥーが刻まれている。普段は軽装の冒険者スタイルで、竜の鱗を模したアクセサリを身につけている。

性格: 勇敢で正義感が強く、困っている人を見逃ごせない優しい心を持つ。しかし、時には無鉄砲な行動を取ることもある。

背景: 竜使いの一族の末裔として生まれ、幼い頃から竜と心を通わせる能力を持っている。家族は竜を守る使命を持っていたが、リオが10歳の時に謎の敵に襲われ、一族は壊滅。唯一生き残ったリオは、家族の遺志を継ぎ、幻の竜を救うための旅に出ることを決意する。



"A manga about a boy who is a descendant of dragon tamers and..."

デザイナー Powered by DALL-E 3 7

72 Wordで文章を作成してもらおう

ここで学ぶこと

- Word
- 文章の作成
- 下書き

WordのCopilotは、文章の生成や要約、誤字脱字のチェック、かんたんな表の作成ができます。まずは、「Copilotを使って下書き」を使って、文章を生成してもらいましょう。

1 文章を作成してもらおう

ヒント

ショートカットキーで起動する

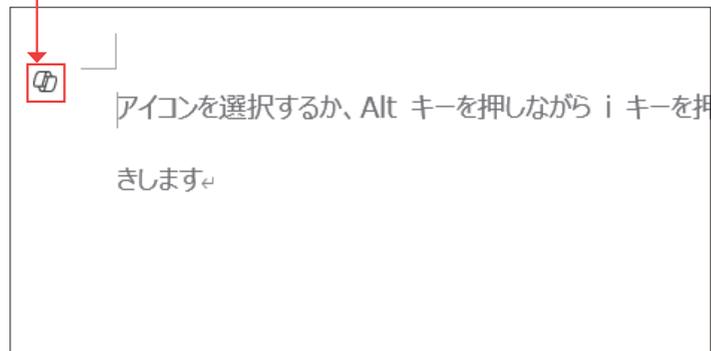
手順1の画面で[Alt]キーを押しながら[Q]キーを押すことでも、手順2の「Copilotを使って下書き」画面が表示されます。

補足

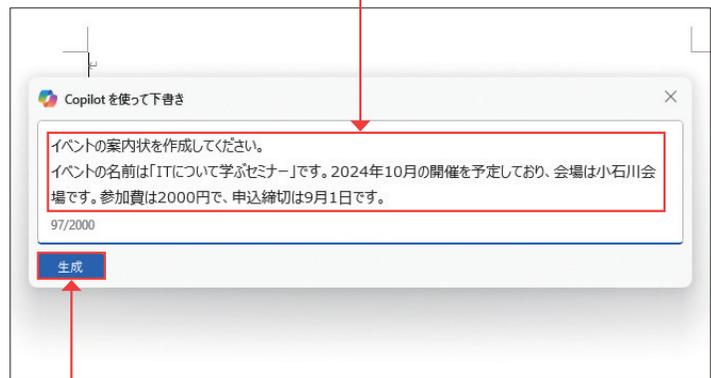
入力できる文字数

「Copilotを使って下書き」画面に入力できる文字数は、2,000字までです。

1 Wordを起動し、Qをクリックします。



2 「Copilotを使って下書き」画面が表示されるので、作成したい文章の概要を入力し、



3 [生成]をクリックします。

補足

生成を停止する

文章の生成中に[停止]をクリックすると、文章の生成が停止します。

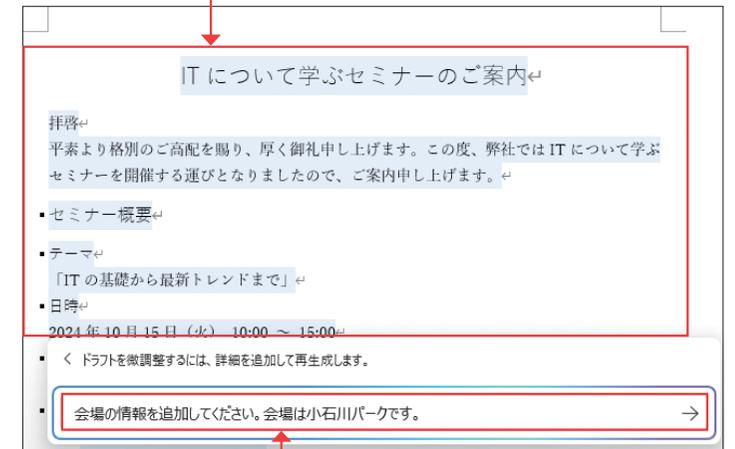


補足

下書きを再生成する

手順4の画面でQをクリックすると、下書きが再生成されます。Qをクリックすると、下書きが削除されます。

4 文章の下書きが生成されます。



5 修正指示を入力し、->をクリックします。

6 問題がなければ、[保持する]をクリックします。



7 文章が生成されます。

